



校長室だよ!

アイスの子

志布志市コミュニティースクール
志布志市立香月小学校

令和3年3月9日(火) No. 18

香月小ホームページでも御覧いただけます

和田幸一郎教育長が退任されました

だいぶ暖かくなり、学校の花壇の花が急成長。きれいな花を咲かせています。3学期も残すところあと2週間。このところ少し気がかりなのですが、小中学生の事故やけがが増えています。落ち着いた行動に心がけ、年度末・年度初めを大事に過ごしてほしいと願っています。

さて、2月23日をもって和田幸一郎教育長が退任されました。2期7年間お勤めになり、任期満了をもって御退任となりました。「先生と話して居れば小春かな」そんな学校を作ってほしい、そんな教師であってほしいといつも話しておられました。そういう和田教育長の教えを大切にこれからも頑張っていきたいと思えます。

2月24日からは、福田裕生(ふくだ ゆうせい)新教育長が就任しました。志布志のことをよくご存じの先生です。これからお世話になりますので覚えておいてください。



假屋先生作 ひな人形です

人権同和教育のさらなる推進について ～男女混合名簿の導入～

本校では、「人権同和教育」を学校経営の基盤に据え、全ての教育活動をとおして、あるいは特化した活動等をとおして、人権意識を磨くために努めてきました。近年、人権教育の内容も多岐にわたり、特に、障害者の人権や性的マイノリティ(LGBT)に係る人たちの人権などは、子供たちの成長とともに身に付けるべき人権感覚の一つとして重要視されています。

これに関連して県教委は「男女混合名簿」を使用することを推奨しており、すでに県内の小学校では約60%、中学校では約34%ほどが導入しています。県外では令和元年12月時点で熊本県や大分県では100%、福岡県でも90%以上、宮崎県も小学校では90%以上が導入している状況です。

つきましては、香月小学校におきましても、令和3年度からの男女混合名簿の使用を目指して準備を進めています。男女で分けられることに苦痛を感じる性的少数者の子供が居るということを前提として、そういう子供たちへの配慮を考えていきたいと思っています。本校での導入により、旧志布志町の小学校は全て混合名簿が導入されることとなります。

御理解のほどよろしくお願い申し上げます。



歯と口の健康づくり事業(フッ化物洗口) 本格的に実施しています!

フッ化物洗口については、1月から水うがいで試行してきましたが、3月3日からはミラノール洗口液を使用して本格的に実施しています。特に大きな問題なく実施できているようでした。何事も継続することが大事ですので、これからしっかり続けていきたいと思えます。

むし歯予防の三要素は、歯磨きによる「プラークコントロール」、フッ化物の利用による「歯質強化」、糖分の少ないおやつを時間と回数を決めて食べる「シュガーコントロール」です。歯磨きの徹底や甘い物のとり過ぎには今後も十分気を付けましょう。



1年生も上手にできました

「日新公いろは歌」に学ぶ

インターネットで検索し全首を御覧ください。これを読んでいただくことをきっかけに、令和2年度版「志アップ子育て手帳」を御覧いただくとたいへんありがたいです。

**せ: 善に移り誤(あやま)れるをば改めよ
義不義(ぎふぎ)は生まれつかぬものなり**

悪いことがあればよい方に直し、間違いに気付いたらすぐに改めることだ。正義も不義も決して生まれつきではないのだから。

**す: 少しきを足れりとも知れ満ちぬれば
月もほどなき十六夜(いざよい)のぞら**

まだ足りなくても満足するのがよい。月も満月になれば翌日からはかけ始めるように満ちるということには限界があるのだから。

性的マイノリティに係る人たちの人権

生きづらさを感じながら学校生活を送っている現実があります。

学校で、2人で騒ぐ男子生徒に教師が、「お前らホモかよ」と発言を聞いてドキッとした。教科書に、「思春期になると異性を好きになる」とだけの記述しかなく、残念な気持ちになる。小学校から一人でも、「同性を好きになってもいい」と言う先生がいたら気持ちが悪くなれた。

◆ セクシュアリティ（性のあり方）に関する基礎知識として



セクシュアリティの要素から見た多様な性（LGBT）

（ ）の割合：2018年実施の世論調査/全国60歳～99歳の16万人（有回答者数約9万人）を対象【2019年調査結果】



※●の割合は人によって異なるため、上の図はあくまでも一例を示しています。



LGBTのほかに、心の性や恋愛対象などが特定しにくいクエスチョニング（Questioning）、身体の性が判別しにくい性分化疾患（インターセックスと呼ばれる場合もある）、性的欲求をもたないエイセクシュアル（アセクシュアル）などがあります。

鹿児島県教育委員会 平成31年度 人権教育資料
「なくそう差別 築こう明るい社会」P.14 より